

For the Future

終わりなき疾走

南那珂の牛の能力を十二分に証明した今回の全共。南那珂の畜産を今後も発展させ、次の時代を作っていくために、挑戦を続けるチーム南那珂の一員であるJAはまゆうの奥村さんに話を聞きました。

「みんなで喜びを分かち合える地域にする」。奥村さんが全共を初めて自分の目で見た10年前、南那珂からの出品がなかったこともあり、奥村さんの胸には決意が宿ったと言います。そんな思いがようやく叶ったのが5年前の長崎全共。そして今回も栄光を掴めたのには、かつて隆美号という優秀な種牛がこの地区にいたことが背景にあると奥村さんは話します。

「結果を出せているのは、隆美号の系統を持つ牛たちを先人が残してくれているからなんです。昔は能力ある種牛を1頭作ることができれば10年は安泰と言われていた時代でしたが、今は違います。5年に1頭の種牛を作るといった感じで全国的に改良のスピードが格段に上がっているんです。他に追い越されないために、さらには先人に恥じることのないように日々、改良に向き合っていく必要があります」。

生産者の協力を得ながら改良に取り組み、畜産の市場活性化に向けて奔走する奥村さんはこれからについて話します。「県内に7つある市場でトップになりたいんです。独自の種牛を作り、成績を出すことで、全国に南那珂地区が繁殖牛生産基地であるという認知をさせ、需要を高めていかなければなりません。私たちの闘いは果てしないですよ」。

JJAはまゆう畜産部
奥村 友博さん

が、なかなか手の感覚だけで判断するのが難しいです。



和田 わかるわかる。教科書通りにいかないから難しいよね。

山下 確かに難しいね。牛によって各部位の大きさなどがバラバラだからね。初めは先生に教えてもらつてもどれが何なのか全くわからなかつたなあ。何十回も練習してようやく感覚を掴めるようになつた気がする。少しずつできだしたら種付けをする時以外でも各部を触つて練習してみてもいいかもしれないね。

和田 山下さんが難しいと感じ

るのはどんなところでですか？

山下 やっぱり人工授精についてかな。発情のタイミングを卵胞という部位を触つて腫れ具合で判断するんだけど、正常時の卵胞の大きさと腫れた時の違いを見極めるのが難しい。人工授精師の資格は将来役立つと思うので、頑張つて取得したいと思ってるよ。

星田 私は卒業後も畜産をさら勉強したいと思っているので、法人に就職してもっと深いところを学んで、実家を継ぎたいと考えています。いつか自分で育てた牛で全共にも挑戦してみたいですね。

和田 自分も法人に就職して経験を積みたいと考えています。

山下、星田 おお、かつこいい！！

和田 (照笑)、山下さんはどう考えていますか？

山下 卒業後すぐに実家の手伝いを始めようと思つてる。繁殖農家をしていて親牛が50頭いるんだけど、それを父と協力して

山下 一番は、自分の手のかけ具合で肉質が変わつてくることに奥深さを感じたから。肉になるまで肉質がわからないからこそ、良い肉ができた時の達成感がすごくあると思ってる。10年後には肥育と繁殖の一貫経営をしたいと考えているよ。

和田 それだけをしようと考えていたんだけど、肥育を勉強してみて自分で美味しい肉を作りたいと思うようになったんだ。

星田 それはどうですか？

和田 自分がきつかけがあつて、その時に畜産農家をしている父親の跡を継ごうと決めました。そして畜産の勉強をしっかりしたかったので農大に進学しました。

星田 私も農家になろうとは思つていなかつたのですが、高校の頃、農大に通つていた兄の話をいつも聞いていたことがきっかけでこの世界に進もうと決めました。山下さんはどうですか？

和田 2人は入学して約半年が経つけど難しいことはある？

和田 正直、全部です(笑)中でも、牛の治療のために静脈注射を打つ練習をしているのですが、静脈と動脈の区別がつかなくて苦戦しています。どの薬をどこに打つべきか覚えるのも大変ですね。

星田 私は人工授精師の勉強を今やっています。実際に雌牛の生殖器の各部を体内に手を入れて、どれがどの部位かわかるようにならないといけないのです。

和田 ありがとうございます！

山下 2人が畜産農家になろうと思ったきっかけは？

和田 自分はきつかけがあつて、その時に畜産農家をしている父親の跡を継ごうと決めました。そして畜産の勉強をしっかりしたかったので農大に進学しました。

星田 私も農家になろうとは思つていなかつたのですが、高校の頃、農大に通つていた兄の話をいつも聞いていたことがきっかけでこの世界に進もうと決めました。山下さんはどうですか？

和田 2人は入学して約半年が経つけど難しいことはある？

和田 正直、全部です(笑)中でも、牛の治療のために静脈注射を打つ練習をしているのですが、静脈と動脈の区別がつかなくて苦戦しています。どの薬をどこに打つべきか覚えるのも大変ですね。

星田 私は人工授精師の勉強を今やっています。実際に雌牛の生殖器の各部を体内に手を入れて、どれがどの部位かわかるようにならないといけないのです。

和田 ありがとうございます！

和田 正直、全部です(笑)中でも、牛の治療のために静脈注射を打つ練習をしているのですが、静脈と動脈の区別がつかなくて苦戦しています。どの薬をどこに打つべきか覚えるのも大

星田 私は人工授精師の勉強を今やっています。実際に雌牛の生殖器の各部を体内に手を入れて、どれがどの部位かわかるようにならないといけないのです。

和田 ありがとうございます！

未来への旗揚げ

For the Future

◆「畜産」の門を叩く



南那珂畜産の明日を担う若者たち

畜産学科1年生

和田 ひよこ

畜産学科1年生

星田 しおり

畜産経営学科2年生

山下 あいこ

(左から) 和田 兵吾さん×星田 葉さん×山下 成人さん

串間市から県立農業大学校に進学し、畜産農家を目指す3人の学生。

これから南那珂の畜産を盛り上げていこうと、必死に勉強に勤む若者たちはどんな悩みを持ち、どんな夢を持っているのでしょうか。次世代を担っていく彼らの本音に迫ります。

◆畜産農家へのステップ

山下 自分は中学3年生の時に進路を考える中で、親の跡を継いで牛飼いをしようと思ったんだ。そのため高鍋農業高校に進んで畜産の勉強を始めたことにしたよ。